

## 修道会創立150周年記念



創立者 Mutter. M. Anselma Bopp

11月25日は、藤学園の設置母体である「殉教者聖ゲオルギオのフランシスコ修道会」の創立記念日となっております。今年は創立150周年の大きな祝いの年でしたので、この修道会創立の由来についてご紹介いたします。

創立者シスター・アンゼルマは1835年南ドイツに生まれ、南ドイツのストラスブルグの新しい修道会に入会しました。その会は貧しい少女たちの支援と自立のために、教育を行うことでした。彼女は22歳で北ドイツのテュイネに派遣され、そこで非常に貧しい生活をしながら、病人のお世話と子供たちの教育を始めました。

ところが、間もなくストラスブルグはフランス領となり、遠く離れた南と北とでの交通も文通も容易ではなく、ストラスブルグに戻るか、テュイネで独立するかを選択を迫られることになりました。

そこで彼女は、祈りと熟慮の結果

として、テュイネに留まって新しい修道会を創り、病人のお世話と子どもたちの教育を続けることを決心しました。

そして、1869年11月25日に、新しい修道会「殉教者聖ゲオルギオのフランシスコ修道会」が誕生しました。4名のシスターたちと3名の修練女シスターたちによる、小さな小さな始まりでした。

「イエス・キリストの慈しみ深い愛を、自分たちの奉仕を通して表していくこと、そして、父である神様のお望みに従って生きることを、自分たちの会の基本的な精神としました。

19世紀後半におけるドイツの「文化闘争」という、反カトリックの困難な政治的圧迫の中で、誕生したばかりの新しい修道会は大変苦勞しました。しかし、生まれたばかりの小さな会であったため、会の解散などのひどい弾圧から免れ、各地のニーズに応じて病院や学校の仕事を引き受け、シスターたちも増えていきました。

20世紀になって、日本での新しい教育活動のためにシスターが派遣され、私たちの「藤」が誕生しました。また、アメリカにも派遣され、病人のお世話が始まりました。さらにインドネシアにも派遣されて、病人のお世話と子供たちの教育の面で奉仕が始まりました。

現在は、ドイツの他に、オランダ、日本、アメリカ、インドネシア、ブラジル、アルバニア、イタリア、キューバの9か国に約1000人のシスターたちがいます。すでに天国へ旅立ったシスターたちが約2600人です。

1920年に、この未知の国日本に来てくださったシスターたちに始まる、この「藤」という学校の、源流のお話です。



「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。」

(ヨハネ 15章5節)

12月1日から、主イエス・キリストの降誕祭を待ち望む待降節が始まりました。学内のあちこちにクリスマスのムードが・・・

### 聖書のことば：

朝になると、イエスは人里離れた所へ出て行かれた。群衆はイエスを捜し回ってそのそばまで来ると、自分たちから離れて行かないようにと、しきりに引き止めた。しかし、イエスは言われた。「ほかの町にも神の国の福音を告げ知らせなければならぬ。わたしはそのために遣わされたのだ。」そして、ユダヤの諸会堂に行って宣教された。

(ルカ福音書4章42～44節)

## 教皇フランシスコのご来日

去る11月23日から26日まで、ローマ教皇フランシスコが来日され、長崎の平和祈念公園で激しい雨の中平和メッセージを発表され、その後晴れ渡った青空のもとでミサを捧げられました。広島でも核廃絶の呼びかけをなされ、東京では天皇陛下に会われた後、若者たちの集いに参加して、今の日本の若者の抱える悩みを聞き、力づけられました。午後には東京ドームで大歓声のうちに迎えられてミサが行われ、その後は首相官邸で外交官と各界の要人たちへのスピーチが行われました。

東京ドームでのミサには永田理事長が参加し、その他マリア院のシスターが10名ほど参加しました。



## 教皇フランシスコのTwitterより



Pope Francis [@Pontifex](#)

May God, the lover of life, grant us the courage to do good without waiting for someone else to begin, or until it is too late.

This is the season to reflect on our lifestyles and to undertake prophetic actions.

We are beloved creatures of God, who in His goodness calls us to love life and to live it in communion with the rest of creation.

Creation, a place of encounter with the Lord and one another, is “God’s own social network”, which inspires us to raise a song of cosmic praise to the Creator.

## ミサへのお誘い

聖マリア聖堂において、下記の通りマルクス学長司式によるミサを行いますので、どなたでもご参加ください。

11月21日(木) 12:30~13:00

12月19日(木) 13:00~14:00

1月24日(金) 12:30~13:00

なお、12月19日はクリスマスのミサです。

学生・教職員・卒業生の皆さまのご参加をお待ちしております。

## 修道会創立者ムッター・M・アンゼルマの紹介DVD上映会

通称「マリア院」と呼ばれている、「藤」の母体である修道会の創立150周年記念にあたって、創立者ムッター・アンゼルマをご紹介しますDVDを製作しました。下記の通り上映会をいたしますので、学生・教職員・卒業生など、どなたでも多数ご参加ください。

### ◆ 北16条校舎

- 1) 12月5日(木) 13:30~14:30
- 2) 12月9日(月) 16:20~17:20
- 3) 12月12日(木) 13:30~14:30

場所は、チャペル棟3階です。

## 勉強会のご案内

カトリックセンター主催で、下記の通り勉強会を開催いたします。どなたでも多数ご参加ください。

原則 毎月1回 (掲示板でご確認ください)

指導: 佐久間 力 神父様 (カトリック月寒教会)

場所: 北16条校舎チャペル棟3Fカトリックセンター

テーマは皆様のご要望に合わせてことができます。

## 聖歌隊員の募集

学内の宗教行事に際して、美しい聖歌で花を添えていただいている聖歌隊です。

入学式でもアヴェ・マリアを歌っていただきました。クリスマスミサ、卒業感謝ミサなどで歌っていただきます。宗教音楽に興味のある方、など、多くのご参加を期待しています。

練習は原則隔週1回1時間程度。ご指導は藤中高の細貝則子先生です。



興味のある方は、学生課の鷲足までご連絡ください。